

桃色の秋輪ギク新品種「佐賀RK1号」

野菜・花き部 花き研究担当

キクは佐賀県で最も多く栽培されている花き品目であり、様々な用途に利用できる佐賀県オリジナルの新品種を育成しました。

育成の経過

- ◆ **2005年度**
赤紫色品種「花秀芳」と白色品種「神馬」を交雑
- ◆ **2006～2014年度**
選抜、栽培試験、現地試験、商品性評価を実施
- ◆ **2019年1月**に品種登録



新品種の特徴

- ◆ 自然開花期は11月上旬
- ◆ 淡桃色の抱え咲き、舌状花数が多く、ボリュームがある
- ◆ 伸長性に優れ、「神馬」と同等の栽培管理ができる
- ◆ 電照抑制栽培では、消灯後8～9週間で開花する
- ◆ 側枝数は「神馬」より少なく、芽摘み作業を軽減できる

切花形質（2015年2月作型）

品種	開花日 (月/日)	切花長 (cm)	切花重 (g)	葉数 (枚)	花径 (cm)	舌状花数 (枚)	茎径 (mm)	側枝数 (本)
佐賀RK1号	2/6	94.5	83.2	35.6	13.1	334.5	6.6	23.3
神馬	2/5	101.5	114.7	47.2	13.8	198.1	6.3	42.1

- ◆ **耕種概要** 挿し芽：2014/10/2、定植：10/23、電照：定植～12/10（22:00～3:00に暗期中断）
温度管理：最低温度13℃、施肥：N, P₂O₅, K₂O 各1kg/a



神馬 佐賀RK1号

栽培上の留意点

6月以降の高温期は、親株からの採穂数が著しく低下する特性があり、涼しい環境で管理を行い、ベンジルアミノプリン（商品名：ビーエー液剤）を4,000倍希釈で3週間おきに定期的に散布処理する必要がある。

活用例



フラワーブーケ



フラワーアレンジメント

淡い桃色のため、
ダリア、トルコギキョウ、
スイートピー等の
様々な草花とも
相性良く使えます。

※販売名称は検討中